



2025 年 1 月 1 日
日鉄エンジニアリング(株)

2025 年 全社安全衛生管理方針

I. 基本方針

1. 【災害ゼロの追求】

- 『絶対に災害を発生させない』という強い決意の下、安全活動計画を確実に実行し、特に、確認・評価を定期的実施・フィードバックすることによって、全社一体での安全衛生管理レベルの維持向上を図り『災害ゼロを追求』する。

2. 【安全文化の醸成】

- 一人ひとりが自発的に安全に取り組むために、安全コミュニケーションを通し『相互啓発』の意識を高め、仲間を災害から守る『安全文化』を醸成する。

3. 【安全指導の強化】

- 作業計画の確実な実行を管理・指導すると共に、安全教育を通じ、安全意識・知識を向上させ人的災害要因をはじめとする危険因子を排除する。

4. 【健康で働きやすい職場の実現】

- 心とからだの健康維持増進活動に積極的に取り組み、働き方改革を推進し、健康で働きやすい職場を全員で実現する。

II. スローガン

『一人ひとりが危険の排除、しない！させない！危険な作業』

III. 重点目標

- ・死亡災害『ゼロ』 ・墜落災害『ゼロ』
- ・休業災害度数率『0.2 以下』（※休業災害 5 件以下）

IV. 重点管理方針および重点活動事項

重点管理方針	重点活動事項
1.安全マネジメント力の強化	(1)現場・管理部門は役割を明確にし、各々での安全マネジメント(PDCA)を実行推進。(特に C・A を強化) (2)現場管理者(施工管理者、職長)は計画時における作業手順や作業要領を周知徹底し災害リスクを低減する。実行時においては KY 記載事項の順守状況を含め、正しい手順および適切な設備機器で安全に作業が行われているかを自ら現地で確認。 (3)現場管理者は経験の浅い施工管理者・職長・作業者に対し不安全行動防止に向けた安全感性向上教育・指導等を実行推進。 (4)安全コミュニケーション(対話・寄り添い・思いやり)を通じた現場安全管理マネジメントの推進。
2.再発防止対策の確実な実行と点検	(1)過去災害を活用した再発防止対策(現場安全活動に対する活用促進)。 (2)再発防止対策は「人」「物」「管理」に係る原因を深掘りし的確な対策を立案。実行状況を確実に点検・確認し、フォローアップを実施。 (3)再発防止対策は広く情報共有し RA・KY 活動に展開・浸透させる。
3.墜落転落・可動物との接触災害防止は重点課題とする	(1)高所作業、狹隘・密閉空間作業、重機作業は重点作業として位置づけ、工事計画の安全審査は必須とする。入念に災害防止対策を策定する。 (2)災害リスクの高い開口部設備の取り扱いや、コンベア等の回転機器を取り扱う作業においては、安全対策や作業手順の実施状況を確実に確認する。 (3)墜落制止用器具の使用や親綱等設置の基本ルールは根気強い指導を継続。
4.新規入場者・未熟練者・高年齢者の災害防止	(1)管理者は安全パトロールや現場巡視にて作業配置・作業状況を確認し、注意喚起や安全指導を率先垂範。 (2)声掛けによる相互啓発活動を継続(特に経験の浅い作業員には積極的に！)
5.社員の健康維持増進活動の推進	(1)心とからだの健康維持増進活動に積極的に取り組み健康で働きやすい職場を実現。 (2)働き方改革の推進(時間外労働上限規制、超過ゼロへの指導)。